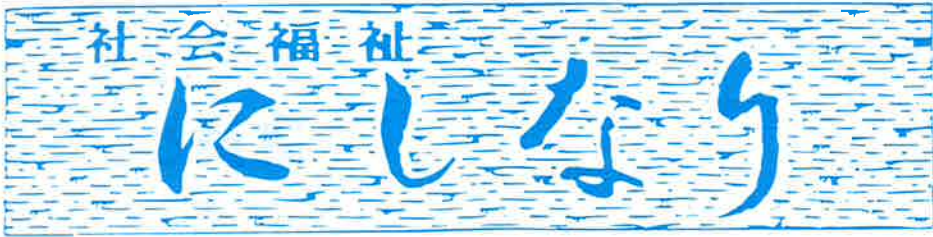


2012(平成24)年11月

第 70 号

発行 社会福祉法人
大阪市西成区社会福祉協議会
〒557-0041 大阪市西成区岸里1丁目5番20号
TEL (06) 6656-0080 FAX (06) 6656-0083
HP <http://nishinari-shakyo.jp>



新たな地域運営に向けて

西成区まちづくりセンター支部開設

大阪市は活力ある地域社会づくりに向けて、各種地域団体や企業、NPO等、多様な主体が、地域社会の将来像を共有しながらそれぞれ特性を発揮し、校区等地域におけるさまざまな地域課題に取り組み、地域の実情に合わせて効果的に自律的な地域運営の取り組みを促進するために、自律的な地域運営の仕組みである「地域活動協議会」の形成をすすめています。

このような流れの中で、市内を5つのブロックに分け、「地域活動協議会」の形成支援、運営

支援を行う中間支援組織（新たなコミュニティ支援事業）を公募し、西成区社会福祉協議会は、大阪市社会福祉協議会、りそな総合研究所、阿倍野区、住吉区、東住吉区、平野区、住之江区の各区社会福祉協議会で構成される共同体で、公募申請を行いました。

選考は本共同体をはじめ、民間企業を含め、4団体の公募があり、書類選考やプレゼンテーションを経て、9月下旬に受託が決定し10月1日に、中間支援組織である「西成区まちづくりセンター支部」を開設しました。

中間支援組織の目的は、地域のみならずともにも地域の各種団体の人材育成などを支援し、様々な団体の活動情報を幅広く発信するとともに、連携・協働のための橋渡しの役割があります。

東日本大震災から 西成区で一年半

西成区社会福祉協議会は9月1日、南津守福祉会館で、宮城県や福島県などから、西成区南津守の市営住宅で避難生活をしている被災者を対象に相談会を開催し、21名が参加しました。

これは、昨年3月に発生した東日本大震災のため、住み慣れた土地から不慣れた土地で避難生活を始め、約一年半が経過

し、少しずつ大阪での生活に慣れてきたものの、複数の方から、悩んでいることがあるとの声から相談会を開催したものです。

相談会では「大阪で生活を始めてから通院している市民病院の統廃合が計画されているが、いつになるのか」「中学校の給食制度は、いつから開始するのか」などの個別の相談もありましたが、参加者全員の共通した要望は「現在の市営住宅の入居期間が来年3月末で終了するため、期間を延長してほしい」という内容でした。

区社協では、当日の相談に対して、回答できることは調べて回答し、住宅問題については、相談会での内容を大阪市に伝えました。

また当日は、昼を挟んで開催したことから、南津守社協・南津守地区ネットワーク委員会が、ボランティアによる手作り



のカレーライスや素麺、コーヒー・ジュースなどを用意し、食後にはバリンアートの実演などもあり、和やかな中での相談会となりました。

“はぎのさと”のホームページをご覧ください!!

アドレス <http://nishinari-shakyo.jp>

西成区社会福祉協議会

検索

- 高齢者や障がい者の福祉サービスを知りたい!
- 子育ての情報や「仲間」が欲しい!
- ボランティア活動をしてみたい!
- 相談窓口が分からない...

福祉サービスの相談窓口やボランティア情報、地域の福祉活動などの情報を掲載しています。(新着情報)で、さまざまな活動内容やサービスの情報など、鮮度の高い情報をお届けしています。一度アクセスしてみてください!



西成区在宅訪問ボランティアグループ・厚生労働大臣表彰

平成24年度の厚生労働大臣表彰に、西成区在宅訪問ボランティアグループが受賞されました。この表彰は、福祉分野等のボランティア活動を永年率先して行い、その功績が特に顕著であると認められる団体・個人等に対して授与されるものです。

同グループは、昭和62年から地域における人間関係や助け合いの気持ちを大切にしなが、家事援助活動や、通院介助、外出介助などの在宅支援活動を行ってきました。

現在では、福祉施設のイベント時の車イス介助



一時保育ボランティアなどの活動にも積極的に取り組んでいます。

また、地域住民や福祉施設からの信頼も厚く、他のボランティアグループの模範となる活動が評価されました。

今回の受賞を契機に、同グループの今後ますますの発展が期待されます。

場所…天下茶屋老人憩の家
目1番29号

「ふれあい喫茶での出張相談窓口」
のぞみ職員
牧村 憲和

「ふれあい喫茶」は、地域にある社会福祉法人として、気軽に相談できる親しみやすい相談窓口を目指していますが、近隣にお住まいの方でも、のぞみがどういった場所なのか認知されていない面が多々あるように思います。この活動をきっかけに少しでも「身近な場所に相談窓口があるんだ」ということを地域の皆様を知っていただけたらと考えております。

喫茶のメニューは全て美味しく、ボランティアの皆さんも明るい方ばかりなので、初めての方でも是非お気軽にお越しください。

メニューはぜんざい、雑煮、コーヒー、ミックスジュースで全品100円です。

実施日…毎月第2水曜
13時～15時

社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会
平成23年度 資金収支計算書

自 平成23年 4 月 1 日
至 平成24年 3 月31日

(単位：円)

	科 目 名	予 算 現 額	決 算 額	差 異	説 明
經常活動による収支	収入				
	会費収入	6,000,000	4,681,000	1,319,000	住民会費等
	寄附金収入	11,600,000	12,358,759	758,759	善意銀行・地域福祉基金等
	經常経費交付金収入	75,086,090	74,996,065	90,025	市交付金
	經常経費補助金収入	33,067,500	33,022,227	45,273	市・市社協補助金
	助成金収入	50,000	30,000	20,000	地域福祉力発信シンボ事業
	受託金収入	149,695,560	139,328,788	10,366,772	包括・子育て・老人C等
	事業収入	3,875,000	2,812,770	1,062,230	食事サービス利用料等
	共同基金配分金収入	5,102,698	5,102,698	0	
	負担金収入	0	290,267	290,267	あんさぼ等労働保険料
	介護保険収入	60,695,000	61,311,209	616,209	介護報酬等
	雑収入	508,000	693,868	185,868	
	受取利息配当金収入	1,900,000	2,159,025	259,025	
	経理区分間繰入金収入	0	1,763,030	1,763,030	食サ事業廃止に伴う資金繰入等
	經常活動収入計 (1)	347,579,848	338,549,706	9,030,142	
	支出				
	人件費支出	225,691,810	218,620,655	7,071,155	職員給与・法定福利費
	事務費支出	50,619,700	46,865,523	3,754,177	業務委託費等
	事業費支出	20,267,140	15,407,096	4,860,044	介護保険事業費等
	共同基金配分金事業費	5,102,698	5,102,698	0	
	助成金支出	38,453,500	41,802,350	3,348,850	地区社協助成金等
	負担金支出	3,782,000	3,515,467	266,533	アクションプラン等
	経理区分間繰入金支出	0	1,763,030	1,763,030	食サ事業廃止に伴う資金繰入等
	經常活動支出計 (2)	343,916,848	333,076,819	10,840,029	
經常活動収支差額					
(3) = (1) - (2)		3,663,000	5,472,887	1,809,887	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出及び繰入支出				
施設整備等による収支	施設整備等支出計 (5)	0	363,770	363,770	保管棚等
	施設整備等収支差額	0	363,770	363,770	
	(6) = (4) - (5)	0	-363,770		
財務活動による収支	収入				
	財務活動収入計 (7)	0	0	0	
	支出				
	財務活動支出計 (8)	0	0	0	
財務活動収支差額		0	0	0	
(9) = (7) - (8)		0	0		
予 備 費 (10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計		3,663,000	5,109,117	1,446,117	
(11) = (3) + (6) + (9) - (10)					
前期末支払資金残高 (12)		49,505,711	79,934,845	30,429,134	
当期末支払資金残高		53,168,711	85,043,962	31,875,251	
(11) + (12)					

ともに支え合う福祉による
まちづくりのために
会員としてご協賛ください

西成区社会福祉協議会では、地域福祉活動の拡充と財政基盤の充実を図るため、平成5年度から、毎年11月1日～3月末を重点期間として、会員（個人および法人・団体）の募集を実施いたしています。

昨年度は、区民の皆様方の深いご理解と温かいご支援をいただき、2,400名を超える方々に、会員としてご協力いただくことができました。会費は、各地区の社会福祉協議会の活動の財源として助成するなど、広く区内の地域福祉活動推進のために活用しています。会員となつて西成区の地域福祉推進にご協力ください。会員の方には「社会福祉にしなり」「にしなにくボランティアビューローだより」や「西成区社会福祉大会」の案内などを送付いたします。

会員の皆様方には引き続きご協力、ご支援をお願いしますとともに、当協議会の活動の趣旨と意義にご賛同いただけます方は、ぜひ、新会員として、ご入会をいただきますようお願いいたします。

なお、近日中に地域の役員の方が、お伺いいたしました節には、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

新規加入または継続に関するお問い合わせは、
区社協事務局 (TEL6656-0080) まで。

【会 員】

- 個人会員 年額 1口 1,000円
- 法人・団体会員 年額 1口 10,000円

(口数に制限はありません)



会 員 之 章

社会福祉法人
大阪市西成区社会福祉協議会

『善 意 銀 行』は皆様の温かい寄付をもとに運営しています

善意銀行は、住民のみなさまからのあたたかい寄付を、区内の社会福祉施設や、団体、保育所、障がい者の作業所、ボランティアグループなどへ払い出しをおこない、地域福祉充実のため有効に活用させていただくものです。

寄付金の多くは、香典の一部や、バザーの売上の一部など何か自分たちのまちや福祉のために役に立ちたいと、様々な形で寄せられています。

平成23年度は総額2,530,000円の寄付をいただきました。ありがとうございました。

今後ともみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

平成23年度 払出事業報告 平成23年度払出事業として総額1,590,000円を次のとおり払い出しました。

施設・団体	対 象 事 業
西成区子ども育成連合会	平成24年度 新春書き初め展
西成区身体障害者団体協議会	身体障害者ボウリング大会開催経費
特定非営利活動法人 西成後見の会	西成後見の会セミナー 地域勉強会及び広報活動費
ホームレス自立支援センターむくげの会	講堂使用代とガスフライヤーなどの購入
西成子ども応援サークル「スブツ」	子どもサマーキャンプ開催経費
建物を持たない児童館「西成児童館の会」	あそびの広場・かえっこバザールの開催・世代間交流・ボランティア育成
障害児親の会「こすもす」	保護者勉強会・保護者レクリエーション開催経費・療育関連備品の購入費
西成区社会福祉施設連絡会	総会・全体会・地域連絡会・研修会・学習会等の開催経費
西成区地域福祉アクションプラン推進委員会	区民フォーラムによる西成区地域福祉アクションプランの啓発
わが町にしなり子育てネット	子育てに関する講座や「子育ての集い」等の各種行事費
西成区北西部保育所保護者会連絡会	子育て地域ネットワーク交流会の開催・世代間交流・ボランティア育成
びーんずくらぶ「西成区子育て支援施設連絡会」	双子・三つ子を子育てする家庭を支援するためのサロン
西成区障害児保護者会「SUNO」	保護者交流のための一泊旅行
NPO青い鳥	障害児(者)高齢者の社会参加を進めるため、スポーツに励んでいる。
西成区青少年指導員連絡協議会	大会出場のための応援観戦等。
にしなり☆あそびパークPROJECT	セイル・トレーニング
今池こどもの家 保護者会	みんなが集える公園づくり
ほっとサロン・あん	東吉野村山のデイキャンプ
「たのしくこどもとあそぼう」西天下茶屋ボランティアグループ	発達に気になる親子のサロン「ほっとサロン・あん」運営費
ボランティアグループ「たんぽぽ」	科学工作物の作成にかかる材料費等・世代間交流花植え事業
西成おもちゃ図書館パンダ運営委員会	子育て支援に関するホームページ作成・管理費
保育ボランティアグループ「すみれ」	「クリスマスのつどい」「歯みがき個別指導」等開催経費
はぎの会	一時保育のための知育玩具購入費・団体保険加入費
ボランティアグループ「ラポール」	車イスダンスの活動・障がい者、高齢者の方々との交流
社会福祉法人釜ヶ崎ストロームの家	地域における福祉コミュニティの活動
社会福祉法人 西成若草会	イベントを通じての交流事業
社会福祉法人ストローム福祉会 山王おとなセンター	精神障がい者理解への地域啓発のため、「節分」に配食サービス等で地域交流を図る
	下駄箱前のすのこ代
	折りたたみイスの老朽化による補充・湯沸器を設置

平成24年度 善意銀行払出要項

- 今年度は、平成23年度に善意銀行にいただいた約250万円の寄付を地域福祉推進のために払い出しをいたしますので、次の要領で申請してください。
- ◆対 象 区内の福祉関係施設、団体、ボランティアグループで平成25年度中に完了する事業。
 - ◆受付期間 平成24年12月1日(土)～平成25年1月31日(木)
 - ◆申請方法 申請を希望される場合は、所定の申請書を、西成区社会福祉協議会事務局へ提出してください。(申請書は、11月26日(月)より事務局にて、配付します)
 - ◆審 査 善意銀行運営委員会で審査し、助成を決定します。その結果、一部減額、または助成できない場合もありますのでご了承ください。
 - ◆報 告 事業終了後、報告書を提出していただきます。
 - ◆そ の 他 事業助成として払い出しをしますので、事業実施をともしない物品の購入は助成の対象外となる場合があります。

《お問合せ先》
〒557-0041 西成区岸里1-5-20 西成区合同庁舎8階
西成区社会福祉協議会
TEL 06-6656-0080 FAX 06-6656-0668



西成区地域福祉アクションプラン

アクションプランで取り組んできた様々な活動(平成24年4月1日～9月30日)を報告します。

行事・イベント

5月27日
西成大そうじへの参加・協力

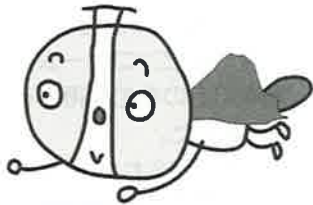
バルーンアート講習会など

6月13日
天下茶屋・バルーンアート出張講習会

6月30日
バルーンアート区民向け講習会

☆紙面の都合により、取り組みの一部を紹介しました。西成区のホームページではアクションプランの様々な取り組みについて掲載しておりますので、一度ご覧ください。

アドレス <http://www.city.osaka.jp/nishinari/>



その他活動に参加

5月6日
山王おまつり広場

5月13日
第9回子ども元気まつり(西皿池公園)

6月3日
萩之茶屋・春季レクリエーション大会

6月24日
玉出はぐみネットみんなで楽しもうミニ地下鉄

7月28日
今宮・ふれ愛ささえ愛まつり

8月4日
たちばな子どもおたのしみ会

8月5日
第37回西成区民まつり

8月25日
弘治ふれあい盆踊り大会

8月25日
天下茶屋子ども夜店大会

西成区民まつりでは、皆さんの日頃のご近所づきあいや地域活動の参加についてアンケートを実施しました。



バルーンアート区民向け講習会では、多くの方がバルーンアートを学ぶ楽しいひと時となりました。



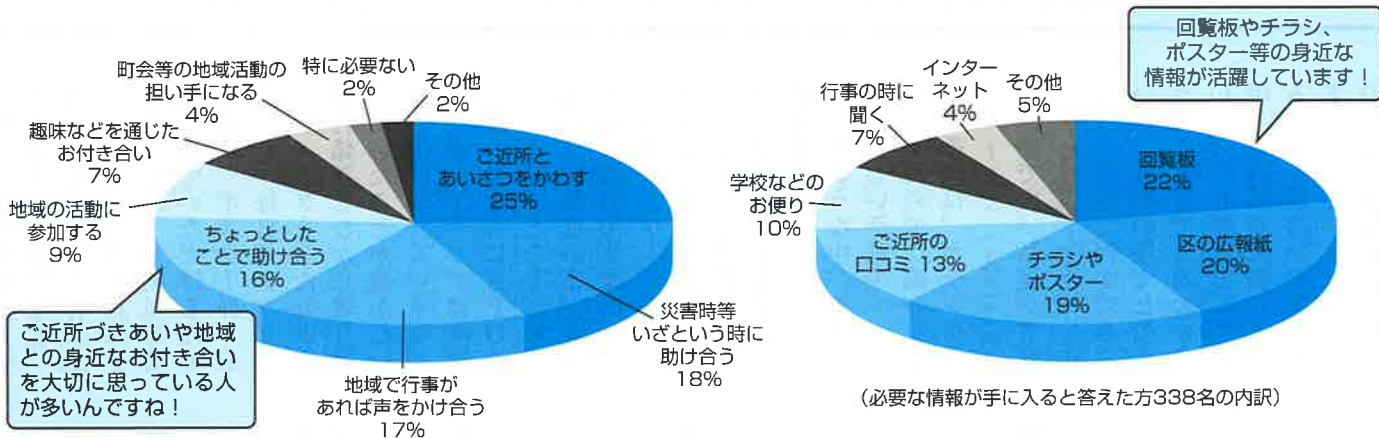
ご近所づきあいについて皆さんどうお考えですか? ~インタビュー、アンケート報告~

西成区地域福祉アクションプランでは、昨年度、ご近所や地域とのおつきあい等についてのアンケートやインタビューを区内のふれあい喫茶、保育所、福祉施設等、様々な場所で行いました。

492人の方から回答をいただき、年齢も、子育て世代から高齢の方まで幅広いご意見を聞くことができました。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

ここでは、その一部をご紹介します。

Q.ご近所や地域とどんなおつきあいがしたいですか? Q.日常生活に必要な情報をどこから得ていますか?



インタビュー、アンケートの結果は報告書としてまとめました。報告書をご希望の方や内容についてのお問い合わせはこちらまでお問い合わせください。

西成区地域福祉アクションプラン推進委員会

事務局：西成区保健福祉課生活支援担当

西成区社会福祉協議会地域活動担当

TEL6659-9872/FAX6659-2259

TEL6656-0080/FAX6656-0668

西成地区募金会は10月1日に、各地区の連合振興町会、同女性部、民生委員協議会、社会福祉協議会、区内の福祉事業者等の方々、また10月11日には青少年指導員連絡協議会を中心に、区内各駅で街頭募金活動を行いました。他にも、連合振興町会をはじめ、地元の各種団体、小学校や保育園、各種施設、店舗など多くの皆さんにご参加・ご協



力をいただいています。引き続き、「歳末たすけあい募金」等へのご協力をお願いいたします。

西成地区募金会

赤い羽根共同募金
あなたのやさしさを届けます

今年、新たに100歳を迎えられた(明治45年4月1日～翌年3月31日生まれ)方々には、国から、新たに100歳以上の方々は32名(9月30日現在)です。これからも元気で過ごしてください。

また、9月26日には、区民協会の区民・区老人クラブ連合会会長・地域振興会会長が、区内在住の最高齢104歳の方を訪ね、長寿のお祝いとして記念品をお贈りしました。

明るく豊かな
長寿のまち
《敬老月間事業》

西成区高齢者食事サービス事業

ふれあい型高齢者食事サービス事業は各地区の社会福祉協議会のもと、高齢者食事サービス委員会が中心となり、地域のボランティアが実施しています。

西成区社会福祉協議会では、当事業推進のため、ボランティアの衛生研修やその他研修を実施したり、各地区ふれあい型高齢者食事サービス委員会による連絡会を年3回開催し、各地区の情報交換をしています。

平成24年度 西成区ふれあい型高齢者食事サービス実施一覧表

平成23年度は32,312食の利用がありました。

地域名	実施場所(拠点)	実施日/内容
弘治 配食 概ね75歳～	弘治会館老人憩の家 鶴見橋1-5-9 TEL 6649-3355	会食実施回数/実施月 第2・4木曜日、昼配食 年2回/4・11月、昼会食
長橋 配食 概ね70歳～	長橋老人憩の家 南開2-4-22 TEL 6562-6488	第2・4火曜日、昼配食 年3回、昼会食
萩之茶屋 配食 65歳～	はぎ会館・老人憩の家 萩之茶屋1-7-12 TEL 6631-6663	第2・4火曜日、夕配食 年1回/5月、昼会食
今宮 配食 概ね70歳～	今宮社会福祉会館 天下茶屋1-32-19 TEL 6659-8177	毎週火曜日、夕配食 年1回/3月、昼会食
橘 配食 概ね65歳～	橘老人憩の家 松1-8-11 TEL 6652-8088	第2・3・4木曜日、夕配食 年2回/4・12月、昼会食
梅南 配食 概ね70歳～	はぎのさと別館 松3-1-16 TEL 6656-0322	第1・3土曜日、昼配食 年2回/4・12月、昼会食
玉出 併用 概ね65歳～	玉出老人憩の家 玉出西1-8-19 TEL 6656-0123	毎週木曜日、夕配食 第2・4火曜、昼会食 ボランティア手作り
岸里 配食 概ね75歳～	岸里老人憩の家 岸里3-4-9 TEL 6658-3377	毎週木曜日、夕配食 年4回/5・9・12・3月、昼会食
千本 併用 75歳～	千本会館老人憩の家 千本南2-11-21 TEL 6661-1411	第1・2・4火曜日、夕配食 第3木曜日、昼会食 ボランティア手作り
津守 併用 概ね70歳～	津守老人憩の家 津守1-13-37 TEL 6568-0434	第2・4木曜日、昼(配会食) ボランティア手作り
南津守 併用 70歳～	南津守福祉会館 南津守4-1-33 TEL 6661-1204	第2木・第4土曜日、昼(配会食) ボランティア手作り
北津守 会食 70歳～	北津守老人憩の家 北津守3-8-8 TEL 6567-6062	第4土曜日、昼会食 ボランティア手作り
飛田 配食 概ね65歳～	飛田ふれあい会館 山王3-12-13 TEL 6641-9191	第4木曜日、昼配食 年4回/3・6・9・12月昼会食 ボランティア手作り
天下茶屋 配食 概ね65歳～	天下茶屋老人憩の家 天下茶屋東2-1-29 TEL 6653-9333	第1・3土曜日、夕配食 年3回/5・11・3月昼会食 ボランティア手作り

- ・利用対象は地域により異なりますので、各地域でおたずねください。
- ・当事業は、大阪市の補助金と利用者の利用料によって運営されています。

老人福祉センターだより

楽しかった「敬老大会」



老人福祉センターでは9月15日に「敬老大会」を開催し400名が参加しました。利用者の皆様とともに作り上げる大会として、当日のプログラムを考えたり役割分担を決めたり等、ひと月くらい前から実行委員会を立ち上げ準備を始めました。

エンタテイメントとして、テレビドラマの「青空にちんどん」のモデルとなった林幸次郎さん率いる「ちんどん通信社」さんをお呼びしました。「東西と一ざあーい！」昔懐かしい哀愁を帯びた音色とともに「ちんどん屋さん」が登場。太鼓やアコーディオンなどの演奏に乗せたパフォーマンスと楽しい話術。天下茶屋になじみの深い林幸治郎さんの話は「知ってる！知ってる！」と皆さんの心をくすぐる話で、楽しい時間がアッという間に過ぎてしまいました。

また、当日参加の80歳以上の方を皆さんの代表として、ご長寿を祝福するセレモニーを行いました。今年は69名の方が表彰されました。女性の最高齢者は95歳、男性は89歳でした。その他には、利用者参加の〇×クイズ、大広間では「わなげ」や「スカットボール」、手作りの「スマートボール」を楽しみ、疲れた頃には『老人クラブ女性部』の方々が切り盛りする「喫茶コーナー」で一息。大会終盤にはビンゴゲームと抽選会で大いに盛り上がりました。約400名の参加を得、みなさん最後まで楽しく過ごしていただきました。

人生の先輩方の元気なパワーに圧倒された一日でした。

西成区老人福祉センターでは、12月26日にセンターサークルの発表会の場として「年忘れ演芸文化発表会」を開催します。サークルの会員はもちろん、お友達の応援にも是非お立ち寄りください。



就労継続支援B型事業所

アザリアだより

「アザリア発、げんき発信」

(地域交流を目指して)

アザリアは平成10年4月、市の認可を受け、準備事務所を開所し、今宮連合の方々、南海電車、大阪市、関係機関の方々のご協力、ご支援により、翌年8月、「喫茶アザリア」の正式なオープンにこぎ着けました。当初はお客様にきていただけるためにはと、ポスター作りをしたり、毎日スタッフミーティングをしたりと：試行錯誤しながら取り組んでいたことが懐かしい思い出になっています。

現在、アザリアは制度の流れとともにNPO法人アザリアとなり、障害者自立支援法の下、就労継続支援B型事業所「アザリア」、そして共同生活援助・介護事業所（G・H・C・H）「先島」（女性寮・男性寮）と変化し、活動中です。

そのような中、アザリアに新しい活動の一つが加わったのでご紹介します。それは、ボランティアサークル「Aこころ」の活動です。私達がアザリアで活動していく中で、自分達で何かできないか、地域の中でどのようなことができるのかというのを模索している中、鳥取県が発刊している「ポンポコ山の聞き耳ずきん」という、うつ病の啓発絵本と出会ったの

ではありますが、日本全国に発信していきたい思いの一環として、詩集「Mのバーツ」、そして統合失調症の啓発絵本の「大好きなお兄ちゃんの日記」をいよいよ発刊する準備も整って来ました。精神疾患というものはなつた者しかわからない恐ろしい病気だと思います。患った者は、ただ、病に罹るといっただけではなく、人生の方向性が180度転換させざるをえない病です。他の生活習慣病を併発させ死に至ることもままあり、また自殺者も多く、国の五大疾患として厚生労働省も認めた病です。そういった病気に患う人が一人でも少なくなるよう、せめて大阪、西成区や地域に対してだけでも啓発活動できたらと思う私達の願いです。ボランティアサークル「Aこころ」はもともと住みよい西成、住みよい地域を目指して、恥じることをない活動を行いたいと思っています。この程、ボランティアサークル「Aこころ」のメンバーが職業リハビリテーション研究発表会の全国大会で、千葉県の幕張メッセで発表することになりました。ボランティアサークル「Aこころ」の「今宮発信」です。「アザリア」がこれからも誰からも愛され、喜ばれる福祉施設であるよう努力を怠らないよう活動していく気持ちであります。

す

私達が一番大切にしていることは、どんなに法律、制度が変わっても、生活に関わる支援の形に変わりがあるわけではないこと、利用者一人ひとりの望む生活を実現するために寄り添っていく姿勢が大切であることです。

質の良い支援を提供しようとするほど運営は苦しくなる。それでも利用者の幸福に焦点をあて一緒に作っていく、施設運営の原点にしています。

西成特区構想の下で、アザリアが精神障がいについて今宮地域、西成区や市の教育機関へ向けて働きかけていくことが見出されたことは、今日まで見守って下さっている地域社会の皆様のお陰であり、利用者の個性、趣味を大切に幅広い活動のために活かそうと思っています。今後の「アザリア」「ボランティアサークル（Aこころ）」の発信に理解、応援していただきますようお願いいたします。



各地区社協だより

玉出地区

岡山マスカット 狩りの旅

10月3日、玉出老人クラブ玉寿会では、岡山マスカット狩りの旅を実施しました。当日、バスは39名の楽しみを乗せて出発しました。

阪神高速に乗り、塩田会長の挨拶では、「会長に選ばれた以上は精一杯の努力をして楽しい老人会を作って行きたい」と抱負を語られました。バスは中国道を西へ岡山に入り添乗員より本日のメインであるマスカット狩りの説明があつて間もなくマスカット園に到着、園の人の指示に従って鉢を借りて大きくて美味し



そうな一房を切り取り持ち帰りました。試食では冷たくて美味しいマスカットをいただきました。昼食は話だけ豪華な松茸のすき焼と土瓶蒸でした。昼食後は岡山ワイナリーというブドウ酒の醸造所で工場見学の後、試飲コーナーで、色々な種類のワインを飲み比べてみました。

ほろ酔い気分集合写真撮り、賑やかなビンゴゲームを楽しみながら帰路に着きました。

真を撮り、賑やかなビンゴゲームを楽しみながら帰路に着きました。

岸里地区

スマイル岸里地域 見守り隊

子ども達を事故や犯罪から守るため、地域とPTA、学校が一体となつて地域見守り隊が結成されました。結成にあたり、小中学校の各町会別の生徒数を学校にリストアップして頂き、警察から過去2年間の路上犯罪箇所をピックアップして頂いて、各町会での生徒数と犯罪場所を認識した上で各町の通学路の危険と思

津守地区

「津守いじめも カニニバル」

9月22日(土)に、第1回津守こどもカニニバルを開催しました。



多くの子どもたちに楽しんでもらおうと、ポスターやプリントなどで宣伝をしました。

「子ども達と一緒に遊ぶことにより、地域の人達との関わりを持ち、孤立しない子どもの育成を目的とする。」をスローガンに、津守地域挙げての試みとなりました。ミニSLや人が入れるシャボン玉、輪投げやボン菓子など、22種類の無料模擬店に子ども達は大はしゃぎ、そうそう、その笑顔が見たかったんです。閉会後の集計でビックリ！なんと総来場者数1311名(内、子どもの数909名)。

皆で歓喜の悲鳴を上げ心地よい疲労感に包まれました。来場者のアンケートには、もっと時間を長くして欲しい。とても楽しかった。また来年も是非開催して欲しい等、涙が出るほど嬉しい回答ばかり、もちろん来年も開催。子ども達津守に集まれ！

南津守地区

「るり溪 キャンプ」

8月25日・26日、夏休み最後の土曜日・日曜日を利用して一泊二日で南津守小学校5年・6年生を対象に「るり溪青少年自然の家」へキャンプに行きました。例年「ひとりひとりを大切に」をテーマにし、南津守小学校で校庭キャンプを行って



も達は、普段では見る事のない「いもり」や「おたまじゃくし」がいる大自然の中、大いに楽しみました。

私達、南津守青少年指導員は、地域の方々の協力をいただき、子供達の笑顔の為にこれからもキャンプを続けて行きたいと思っています。

北津守地区

北津守小学校運動会 「地域競技」

昔は子どもも多く、小学校の運動会といえば一大イベントの一つで、朝早くからゴザを片手に学校の門が開くのを待っていたものでした。

少子化となった今、小学生の子どもや孫がいない家庭も多く、運動会といっても、さほど関心が無い人も多くなっています。

そこで、子ども達が毎日練習した成果を発表す



る場でもある運動会を、多くの人に見てもらえないだろうか、地域の絆を深める為にも何か出来ないだろうかと考え、小学校にも協力をお願いし、昨年より取り組んできたのが「地域競技」でした。学校と連合振興町会で話し合いを重ね、2本の棒でボールを挟みペアで運ぶという単純なゲームですが、息を合わせて運ばないとボールが落ちてしまいます。

昨年は保護者や先生、地域の皆さん又小学校の子ども達の多くが参加しグループ対抗戦として、楽しく盛り上がりました。

今年は台風の影響で平日に延期となり、皆で楽しみにしておりましたが、要員の確保の都合上「地域競技」は中止せざるを得なかった事、残念です。学校、保護者、子ども達に迷惑を掛けました。これから小学校と一緒に、地域ぐるみで子ども達の成長を見守っていければと思っています。

天下茶屋地区

第十八回

子ども夜店大会

夏休みも終わりに近づ



いた、8月25日(土)。天下茶屋小学校校庭に於いて、「子ども夜店大会」が開催されました。

毎年の恒例行事になった「子ども夜店大会」も、地域の皆様や青指・福祉の各員の皆様、並びにPTAのOBの皆様からのご支援のおかげで、十八回目を迎えることができました。

金魚すくいやパターゴルフ、コリントゲームや当てるなどの遊びのブース、焼きそば、フランクフルト、ジュースなどの飲食のブースがあり、中でも今年初めて試みたポップコーンのキャラメル味は子ども達に大好評でした。閉会時間間際には花火も打ち上げ、開会から閉会まで、子ども達の笑顔の絶えない充実した大会となりました。

弘治地区



第十二回

弘治ふれあい盆踊

「あしんど
でも良かった」

毎回「しんどいな」を合言葉みたいにしながら気が付けば「12回目」。始めてから12年、世話人は12歳年をとりました。当たり前。手作りで、自分たちの力でとの思いを通してきました。前回、今回と区役所市民協働課の若い力のお手伝いをいただき、地域ボランティアも毎回の作業時には、50名以上が参加。今年もコーナーが17となり、いつもにも増しての賑わいになりました。弘治小学校の児童124名に加え子どもたちの参加は、400名以上になり、初回からの思い、「子どもたちと一緒に」が、定着してきています。受付を通過した人総勢1400名余



萩之茶屋地区

り、予算の都合で音頭取りもなく、地域の人の太鼓と、子どものたたく太鼓での盆踊りに、終了時まで大勢の方が踊り、見物をし、手作りのコーナーで「おいしい」ものに舌鼓。(手前味噌かな)時間の経つのも忘れて、もう終了時間に、今年も準備に、後片付けと何日もかかり、たった1日だけの盆踊りを終え「しんどかった」と言いながら、来年はこんなことをしたら、反省はこんなところかなと言いつつ24年8月25日は、終わりました。

星空の宅配

今年は今環日食、金星の月面通過など星についての話題が多くあったので地域の子ども達に萩之茶屋杜協で星空を宅配することにしました。

7月15日、日曜日、午

後7時、加古川や生駒の方から6名の宇宙科学同好会のメンバーが自慢の天体望遠鏡を持参して来て頂きました。望遠鏡をセッとする間、子ども達も多目的室でスライドを見ながら同好会の方から宇宙の話や星空の話など大きな夢のある話を聞き身を乗り出し目を輝かせて聞き入っていました。その後88の星座の番号が付いた星座表と縦5、横5の升目の書いた用紙が配られ升目の中に自分で選んだ星座の番号を書き入れビンゴのカードを自分で作り星座のビンゴの始まりです。ビンゴになった子ども達には、金環日食の写真が景品として渡され大喜びでした。外が暗くなったのでみんな運動場が集まりいよいよ星の観測です。直径30センチ以上あるうかと云う大天体望遠鏡が4台準備されていました。子ども達は興味津々です。保護者とはという目と目を輝かせています。4班に分かれて順番に見ることにしました。土星が写真で見ると美しくて神秘で宇宙に浮いているのが不思議で本当に素晴らしいものを見る事が出来感動しました。

今夜は子どもたちも宇宙の夢を見ていることでしょう。

今宮地区



「今宮げんきかい
パート3」

9月22日、今宮小学校講堂で、「今宮げんきかいパート3 三世交代会」を開催しました。

子どもから高齢者まで300名程が集まり、「あべの吹奏楽団」の演奏と、飛入り自由カラオケ大会で盛り上がった後、「よさこい鳴子踊り、にしなり人情うた、炭坑節、河内音頭節」などで、大勢の踊りの輪が出来ました。

この「にしなり人情うた」の歌詞は、昭和50年から続く「あいらん労働者の詩集」に投稿された労働者の皆さんや、地域住民の俳句から構成されています。日常生活の中から生まれた、「生きていく声」でもある俳句を

橘地区

橘小学校創立90周年

ほぼ原文のまま起用しています。このうたは、さまざまな人情があつく織りなされている西成を知ってもらうこと、そして西成区民がひとつとなり、つながりの輪が広がっていくことを願い、本当に沢山のの方々のご協力をいただきました事、心より感謝致します。

振付は、誰でも気軽に踊れる様、体操風にして、様々な催しで披露させていただきます。

橘小学校創立は大正11年で、西成郡今宮町大字木津に、今宮第五尋常高等小学校として、開校しました。当時は、他地区からの生徒もあり32学級「1762名」で、建築費は1800坪307、000円で、周囲はネギ畑だったそうです。そして昭和20年6月15日の大阪大空襲の焼夷弾で、鉄筋校舎以外は全焼しました。その後、先生、保護者、地域の住民で復興の



「可能性を信じて、変化を素晴らしさ」
パラリンピックを通して」

第19回 西成区社会福祉大会

7月20日(金)、西成区民センターにおいて、地域福祉の発展に寄与された方や区社協高額寄付者に対して感謝状を贈呈し感謝の意を表するとともに、区民の方々に地域福祉活動への積極的な参加を促進することを目的に、第19回西成区社会福祉大会を開催しました。

第1部の式典では、地域でボランティア活動をされている方や多額の寄付をいただいた方など、

お聞きする等、変化を素晴らしさを実感することができました。講演を通じて、障がい者スポーツや障がい者理解が深まる機会となりました。



回覧